

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Full Disk Encryption V2.0（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品の管理およびインストールについて

本製品を管理およびインストールするためには、ESET PROTECT（以降 EP） もしくは ESET PROTECT on-prem（以降 EPO）を利用する必要があります。
EPOの利用については、EPOのリリースノートを確認してください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることができます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ ISO イメージを使用した Windows アップデートについて

本製品をインストールした環境では、ISO イメージを使用した Windows アップデートは成功しません。MS の仕様として、ISO イメージを使用した場合には暗号化ドライバーを利用できないことが理由です。

□ シングルサインオン（以降、SSO）が有効の場合の FDE ログインパスワードの無効化について

SSO が有効の場合、パスワードは Windows パスワード ポリシーで制御されるため、FDE ログインパスワードの無効化タスクは機能しません（実行するとタスクのステータスは「失敗」になります）。

□ SSO が有効の場合の FDE ログインパスワードの変更について

SSO が有効の場合、FDE ログインパスワードを変更するためには Windows のパスワードを変更する必要があります。しかし、変更した Windows のパスワードはすぐに FDE ログインパスワードには反映されません。一度、OS を再起動して変更後のパスワードで Windows にログインする必要があります。Windows のパスワードを FDE ログインパスワードに同期するまでの流れを以下に記載します。

1. Windows のパスワードを変更して OS を再起動する。
2. プリブート認証画面で「Windows にログインする」のチェックが入った状態で変更前のパスワードでプリブート認証画面にログインする（変更前のパスワードが使用されるため Windows のログインは一度失敗する）。
3. 変更した Windows のパスワードで Windows にログインする。
4. Windows のパスワードが FDE ログインパスワードに同期されて、次回のプリブート認証画面では、変更後の Windows のパスワードでログインできる。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

- 「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシーが機能しない

「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシーを有効にしても警告が表示されない不具合を確認しています。リカバリーパスワードの残りの使用回数については、リカバリーパスワード使用後に表示される画面でご確認ください。もしくは、制限に達した場合にリカバリーパスワードを自動生成する設定をご利用ください。

- プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない

プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない事象を確認しています。リカバリーパスワードの再試行回数を制限したい場合は、以下のパスワードポリシーも有効にしてください。

・[ユーザーパスワード要件]-[パスワード再試行回数]-[不正なパスワードの試行を制限]

- 最大パスワード使用時間（日数）を適切に設定できない事象について

ポリシーで、最大パスワード使用時間（日数）は、999 まで設定できますが、ここで設定した日数が経過する前にパスワードの有効期限を迎える事象を確認しています。以下の理由により、最長でも 186 日程度経過すると有効期限が切れてパスワードの再設定を求められます。

- ・最大値の上限が 190 日となっている。
- ・1 日を定義する時間が間違っており、1 日当たり約 33 分のずれが生じる。

□ SSO が有効の場合でも EFDE のパスワードポリシーが機能する

SSO が有効の場合でも EFDE のパスワードポリシーが機能する事象を確認しています。パスワードポリシーのパスワードの有効期限が設定されていると、有効期限を迎えたときに有効期限のアラートが発生してパスワードを変更することができなくなるため windows のログインパスワードと一致しなくなる可能性があります。SSO を有効にする場合は、パスワードポリシーのパスワードの有効期限の設定を無効にしてご利用ください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>